

ラ・トゥナについて

ラ・トゥナとは1215年から伝わる大学生による音楽バンドで、古くは学業費を工面するため学生が始めたものでした。今日では、伝統衣装を身につけて演奏し、観客を魅了するエンターテイナーとして人気があります。スペインパビリオンではマドリッドの東 30kmに位置する都市アルカラ・デエナーレスから迎えるラ・トゥナの演奏をお楽しみ頂きます。このアルカラ・デエナーレスは名作「ドン・キホーテ」の作者ミゲル・デ・セルバンテスの出生地として知られ、国内でも名高いアルカラ大学と旧市街地が1998年にユネスコの世界遺産に指定されています。

ダンス公演:イベリカデダンスカンパニーについて

特定のテーマを持ったダンスと音楽のショーを披露する舞踏団で、ニューフォーク・クラシックダンス・フラメンコ・伝統的・現代的ダンスなど様々なジャンルを融合させた新しいタイプのショーのパイオニアです。スペインの文化の多様性をお楽しみ頂きます。

ダンス公演:マリア・パヘスについて

マリア・パヘスは1963年セビーヤに生まれ幼い頃からダンスを習い、1990年「マリア・パヘス舞踏団」を設立。現代フラメンコの発展に大きく寄与した革新者としてスペインはもちろん世界的に知られています。

ダンス公演:アントニオ・マルケス舞踏団について

アントニオ・マルケスは1963年セビーヤに生まれ、幼少の頃からダンスを始めました。1981年マドリードに移りスペイン国立バレエ学校にてダンスを習い続け、翌年にはソリストとしてスペイン国立バレエに加わりました。アントニオ・マルケス舞踏団は本物のスペインダンスのルーツを取り戻し、強化し深めることを目的に設立されました。

ダンス公演:ラルンベ舞踏団について

ラルンベ舞踏団を設立したファン・デ・トレスはダンサーであり、現在は振り付け師としても知られており、フランスやベルギーでも数々の賞を受賞しています。